

【自己評価の基準】 「A」：目的を達成できた 「B」：一部目標を達成できた 「C」：目標を達成できなかった

基本方針	施策	自己評価			C評価の理由	
		A評価	B評価	C評価		
1	参加のきっかけづくり	1 「ライフステージ等に合わせた文化芸術活動の提供」	18	1	0	
		2 「気軽に文化芸術に親しむことができる機会づくり」	13	1	0	
		3 「子どもが文化芸術に出会うきっかけづくり」	12	1	0	
		4 「市民に届く効果的な文化情報の提供」	54	8	0	
2	市民が活動しやすい環境づくり	1 文化芸術を身近にする活動場所の確保	7	1	0	
		2 「市民の文化芸術活動を支える環境づくり（文化施設のあり方）」	15	2	1	新型コロナウイルス感染症の影響により、施設貸出の制限に伴い利用者懇談会が中止となり、市民が意見交換できる場を設けることができなかったことによる（障害福祉課）
3	文化芸術を担う人づくり	1 「自立的な文化芸術活動の推進」	19	2	1	新型コロナウイルス感染症の影響により、施設貸出の制限に伴い利用者懇談会が中止となり、市民が意見交換できる場を設けることができなかったことによる（障害福祉課）
		2 次代の文化芸術を担う人づくり	20	3	0	
		3 「文化芸術を支える人材の育成と活用」	4	1	0	
		4 「多様な文化芸術の担い手を広げる取組の推進」	2	0	1	新型コロナウイルス感染症の影響により、実行委員会主催事業が縮小となり、縮小に至るまでの過程で実行委員会と事業実施に向けた検討ができなかったことによる（産業振興課）
4	伝統文化等の継承	1 「文化財の保存・継承と活用」	9	1	0	
		2 「地域の特色となる文化芸術の形成」	3	1	0	
5	交流による活動の拡大・活性化	1 「障害者や外国人など多様性への理解と交流の促進」	17	0	0	
		2 「他分野と結びつけた文化芸術活動・交流の促進」	10	1	0	
		3 「多様な担い手の連携によるまちづくりへの促進」	23	0	2	・新型コロナウイルス感染症の影響により、市内大学と連携して福祉人材の育成をできなかったことによる（障害福祉課） ・新型コロナウイルス感染症の影響により、実行委員会主催事業が縮小となり、縮小に至るまでの過程で実行委員会と事業実施に向けた検討ができなかったことによる（産業振興課）
		4 「近隣市や姉妹都市・友好都市との交流」	5	0	0	